

大韓民国ソウル特別市中浪区との友好都市提携について

1 経緯

大韓民国ソウル特別市中浪区（以下「中浪区」という。）とは、平成25年10月に「日本国東京都目黒区と大韓民国ソウル特別市中浪区間友好増進及び交流協力に関する覚書」（以下「覚書」という。）を締結し交流を行ってきた。

平成29年からは、目黒区と中浪区がそれぞれ中華人民共和国北京市東城区（以下「東城区」という。）と友好都市関係にあることから、目黒区・東城区・中浪区との三区間交流事業を開催地持ち回りで実施している。

昨年7月、目黒区で開催した三区間交流事業の際に、中浪区庁長とこれまでの覚書に基づく友好関係の更なる発展を図るため、双方の議会と協議しながら今後の協定締結に向けた取組を進めていくことで合意した。

こうした中、本年1月に中浪区から駐日本国大韓民国大使館を通じて、7月に中浪区で開催される三区間交流事業に合わせて協定を締結したい旨の意向とともに具体的な協定内容案について示され、この協定内容案を基に検討を行った。

このたび、4月に中浪区で行われた三区間交流事業実務者協議に先立ち、目黒区と中浪区の間で行った協議の結果、協定内容等について事務的協議が整ったため、友好都市提携に向けた手続きを進める。

2 今後の予定

令和元年6月 区議会第二回定例会に議案提出

3 その他

三区間交流事業最終日（令和元年7月26日）に開催地である中浪区で協定締結式を実施する方向で調整中。

時間、会場、出席者等詳細は今後決定する。

以 上